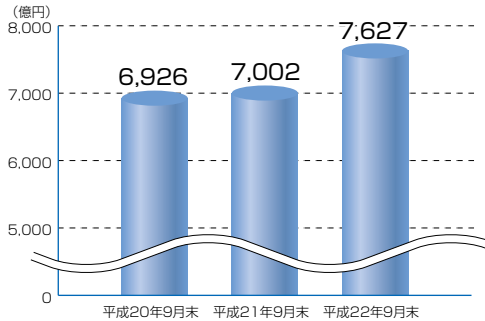


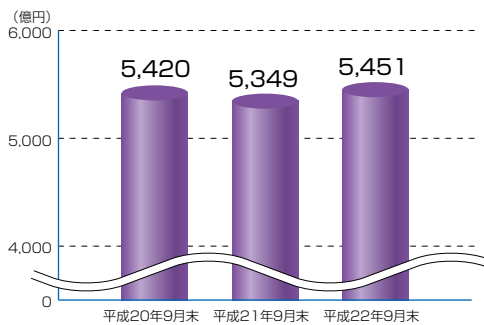
# 2010年9月期決算ハイライト(単体)

## ■ 預金残高



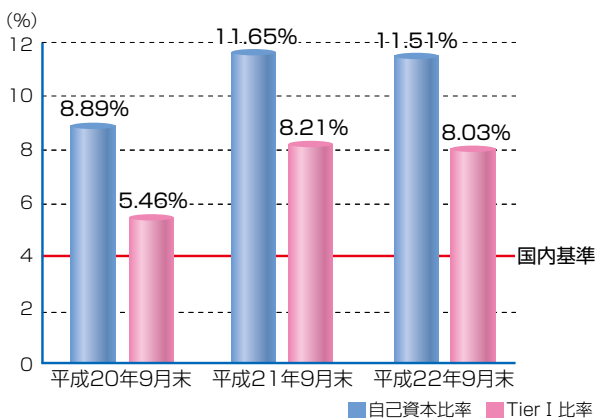
小口で安定した資金の確保を目指し、個人のお客さまを中心に預金の増強を図ってまいりました。創業80周年記念として発売した「80周年記念定期預金」が大変ご好評いただき、預金残高は前中間期比625億円増加し7,627億円となりました。

## ■ 貸出金残高



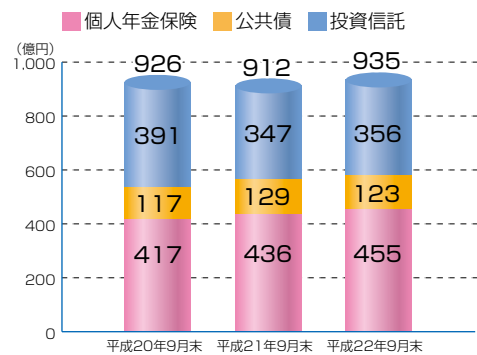
個人のお客さまには住宅ローンや消費者ローンを中心に取組み、事業性貸出については中小企業向け貸出等に注力した結果、貸出金残高は前中間期比101億円増加し5,451億円となりました。

## ■ 自己資本比率



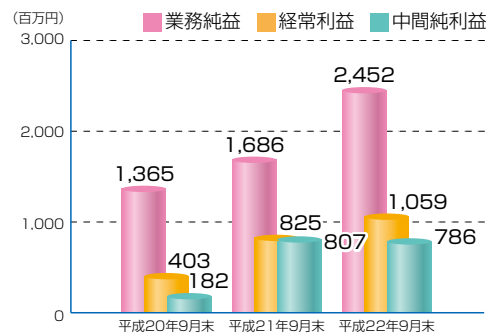
自己資本比率は、11.51%と国内基準で必要とされる4%を大きく上回っております。また、自己資本のうち資本金、資本準備金、利益剰余金などで構成されるTier I 比率は8.03%となりました。

## ■ 預り資産残高



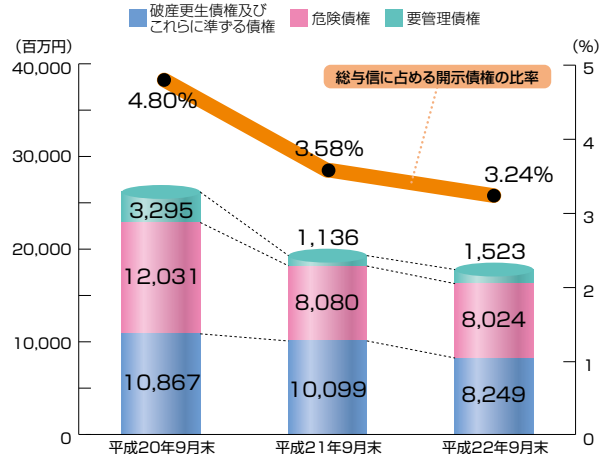
地域のお客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えするため、県内6ヶ所にマネープラザを開設しております。専門スタッフがきめ細かくお応えするということが大変ご好評いただいております。預り資産残高は前中間期比22億円増加し935億円となりました。

## ■ 業務純益・経常利益・中間純利益



預貸金収支の改善等に努めた結果、業務純益は前中間期比7億円増加して24億円となりました。経常利益は前中間期比2億円増加して10億円、中間純利益は7億円となりました。

## ■ 開示債権額と開示債権の比率



開示債権額は前中間期比15億円減少し177億円となり、開示債権比率については前中間期比0.34ポイント減少し3.24%となりました。